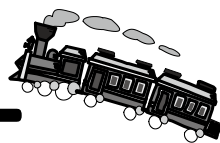


高齢者の暮らしを応援!

有田川町地域包括支援センター



今回のテーマ
介護予防講座



地域包括支援センターは、金屋と清水の2カ所で高齢者のさまざまな相談に応じています。

最寄りの事業所にご連絡ください。



32-5102 (吉備・金屋)

25-1269 (清水事業所)

明日のわたしのためだから…

認知症サポーターになってください!

団塊の世代が75歳以上になる2025年。その時代に、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境の中で、自分らしく暮らし続けることができる社会が実現できたら…。

厚生労働省では、新たに「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」を、関係省庁と共同で策定しました（平成27年1月27日）。その中で重要視されているのが「認知症サポーター」の存在です。

認知症サポーターって？

なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守る応援者として、自分のできる範囲で活動します。

認知症を「自分自身の問題」と認識し、友人や家族に学んだ知識を伝えること、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることも認知症サポーターの活動の1つです。



認知症サポーターになるには

「認知症サポーター養成講座」を受講した人は「認知症サポーター」です。

養成講座受講後には、“認知症の人を支援します”という意味を示す目印のオレンジリングが渡されます。



認知症サポーター養成講座

地域のサロン、職場、学校、老人会、サークルなど、どんな集まりの場でもOK! まずはお気軽に有田川町地域包括支援センターまでご連絡ください。

